

第65回

中小企業団体 大阪大会

日時／令和5年9月14日(木) 14時30分～

場所／シティプラザ大阪 2階

大阪市中央区本町橋2-31 TEL:06-6947-7702

主 催

大阪府中小企業団体中央会

後援・協賛

後援
(予定) 近畿経済産業局、大阪労働局、近畿農政局、近畿地方整備局、
近畿運輸局、大阪府、大阪市、堺市、大阪府商工会議所連合会、
大阪府商工会連合会、全大阪小売商団体連盟

協賛
(予定) 株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策金融公庫、
大阪信用保証協会、大阪中小企業投資育成株式会社、
大樹生命保険株式会社、損害保険ジャパン株式会社、
AIG損害保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、
東京海上日動火災保険株式会社

開催要綱

大会の目的

我が国経済は、ポストコロナに向けた積極的な対応が進むなか、緩やかな回復傾向にある一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料・エネルギー価格の高騰、人手不足の深刻化など、先行き不透明な状況が続いている。とりわけ、多くの中小企業・小規模事業者（以下、中小企業等）においては、諸物価の高騰、価格転嫁、インボイス、最低賃金の大幅引き上げ、コロナ関連融資の返済、事業承継、DX・グリーン化、働き方改革、人材の確保、育成など様々な経営課題に直面している。

今後、我が国がポストコロナに向けて本格的な景気回復を実現するためには、中小企業等の事業活動に有効となる各種支援策を速やかに実施することにより、社会経済活動の活性化を図っていく必要がある。

このような状況の中で、中小企業等が直面する多様な課題に前向きに対応しポストコロナへの持続的な成長・発展を遂げていくためには、価格転嫁やDX、グリーン化への対応など経営革新や経営基盤の強化に取り組むとともに、「人への投資」を積極的に進めることが必要であり、そのために中小企業組合等連携組織が果たす役割は極めて重要となる。

本大会は、府内中小企業団体の代表が一堂に会し、団結と連携のもとポストコロナに向けた取り組み等について自らの決意を内外に広く表明するとともに、国や大阪府等に対し積極的な中小企業施策の推進を強く訴え、今後の企業経営の安定と繁栄を図ることを目的として開催するものである。

日時・場所

日 時 令和5年9月14日(木) 14時30分～
場 所 シティプラザ大阪 2階
大阪市中央区本町橋2-31

大会内容

- 議案審議・採決
- 決議
- 宣言
- 表彰
- 講演会
- 会員交流会

講演

テーマ

「万博とともに成長するこれからの外食産業」

講 師 千房ホールディングス株式会社
代表取締役社長 中井 貴二氏

略歴

1976年大阪府生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、野村證券株式会社に入社。超富裕層向けのプライベートバンキング業務に14年間従事。2014年、長兄の他界を機に父の経営する千房株式会社に入社、専務取締役に就任。飲食業の経営に携わる一方、大阪拘置所・和歌山刑務所の篤志面接委員として受刑者の改善更生に向けた面接、講話活動を行い再犯防止に取り組む。2018年より現職。一般社団法人大阪外食産業協会会長、大阪南料飲観光協会副会長、道頓堀商店会副会長。

